

きめ細かな指導 充実した環境 4年間の学びをしっかりサポート

入学から卒業までのクラス担任制

文化情報学部では、アドバイザークラスを設けています。担任教員に学業や学生生活の質問や相談をすることができます。また、このクラスは4年間かわることがないので、教員・学生のつながりも自ずと深くなり、交流の場にもなっています。

授業の疑問を解消する個別相談コーナー

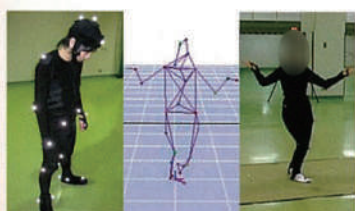
授業でわかりにくかったところなどの質問を受け付け、指導する個別相談コーナーを設けています。講義期間中は常時開設しています。事前の予約も不要でいつでも気軽にとおずれることができます。

人間の行動を解明する実験装置

文化情報学部では、データを取得するための様々な装置を備えています。授業や卒業研究でこれらを用いた実験を行うことによって、研究の最前線に触れることができます。



近赤外光脳計測装置：
血液量の変化から脳機能を探る



リアルタイムモーションキャプチャ：
人の動きを3次元的に計測する



アイトラッカー：
眼球の動きを記録して注目点を調べる

文化の歩みを知る多種多様な資料

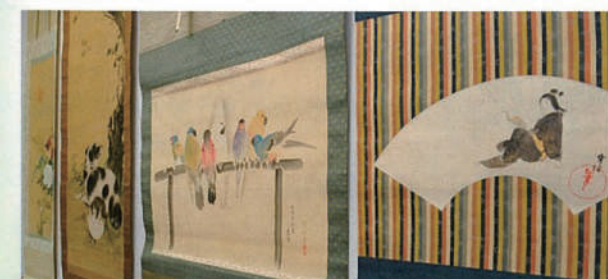
文化を学ぶには、資料の実物に触れることが重要です。絵画、古典籍、いろいろな写本など貴重な資料もそろっていて、研究材料には事欠きません。



茶道具の台子飾



三十六歌仙の巻物



軸物絵画

文化情報学部学生のための専用施設

実験室

情報メディア館など大学には情報処理施設が多くありますが、文化情報学部の講義で使用する学部専用の情報処理教室があります。



ラウンジ

授業の合間にくつろいだり、談話したりする文化情報学部学生のための施設です。パソコン・新聞・雑誌なども備えています。



共同研究室

4年生になるとそれぞれの研究室に所属し、「卒業研究」に取り組めます。共同研究室で、教員と学生とで研究をすすめ、その成果を卒業論文にまとめます。

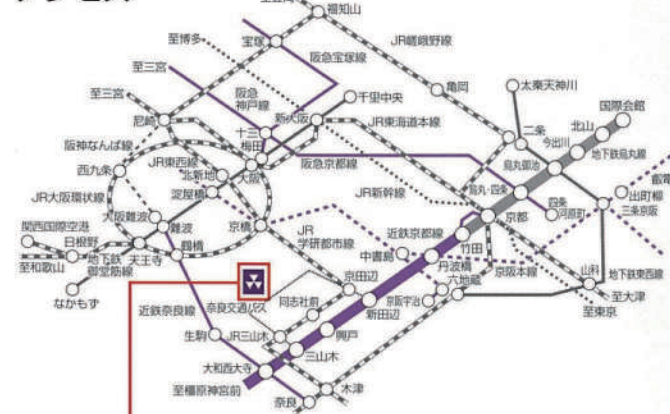


文献室

図書館とは別に文化情報学部・文化情報学研究科として図書・雑誌を所蔵しています。



アクセス



同志社大学 京田辺校地

- JR同志社前駅より徒歩10分 ● 近鉄興戸駅より徒歩15分
- 近鉄三山木駅・新田辺駅よりバス



同志社大学 文化情報学部

〒610-0394 京田辺市多々羅谷1-3
[TEL] 0774-65-7610 [FAX] 0774-65-7618
[E-mail] jt-bnkjm@mail.doshisha.ac.jp
[ホームページ] <http://www.cis.doshisha.ac.jp/>

同志社大学

Doshisha University
KYOTO, JAPAN

文化情報学部

Faculty of Culture and Information Science

キーワードは、
“データサイエンス”

研究対象は、
人間の営みのすべて=文化

文化情報学から
人間の本质に迫る

この学問は、
おもしろい。



深川 大路 FUKAGAWA Daiji

専門/計算機科学, 離散最適化, アルゴリズム



インターネットや携帯電話などの情報技術によって社会や個人の生活様式は大きく変化してきました。今後あるべき情報社会の姿と一緒に追求しましょう。

福田 智子 FUKUDA Tomoko

専門/日本文学



『古今和歌集』や『伊勢物語』『源氏物語』などの古典文学作品を対象に、情報科学の理論に基づく文字列解析ツールを使用して、新たな魅力を探っていきます。

波多野 賢治 HATANO Kenji

専門/メディア情報学, データベースシステム



最近、あらゆる「メディア」が爆発的に増え続けています。それらをヒトが有益に活用できる方法を計算機を使って実現し、社会に貢献していきましょう。

星 英仁 HOSHI Hidehito

専門/理論言語学, 統語論



ことばは「心を映し出す鏡」と言われています。ことばの形式、意味、使われ方を研究し、「ことばの本質」について一緒に考え、とことんまで議論しましょう。

伊藤 紀子 ITO Noriko

専門/機能言語学, 知能情報学



ヒトと自然な会話ができるロボットやコンピュータを作るには何が必要でしょうか? コトバやコミュニケーションに興味がある人、お待ちしています。

金 明哲 JIN Mingzhe

専門/データマイニング



事象について記録したデータとしては、数字や文字列データがあります。これらのデータを科学的に分析し、その中からの情報や知識を見つけ出す研究を行っています。

狩野 博幸 KANO Hiroyuki

専門/日本美術史, 日本近世絵画史



美術には様々な情報が果てなく詰め込まれています。北斎はなぜ赤い富士山を描いたのか? あるいはなぜ富士山を数多く描いたのか? 情報はあらゆる所に潜んでいます。

川崎 廣吉 KAWASAKI Kohkichi

専門/数理生物学



文化や社会の仕組みがどのようにして出来上がり、変化していくのか。数式と計算機シミュレーションの世界の、数理モデルによって明らかになります。

西倉 実季 NISHIKURA Miki

専門/臨床社会学, ライフストーリー研究



社会に対して、生きにくさを感じたことはありませんか。そうした「違和」を出発点に人間と社会の関係について考えてみたい方、文化情報学部でお待ちしています。

大森 崇 OMORI Takashi

専門/生物統計学



測定データには、個体の違いなど様々な要因から生じる誤差が含まれます。この誤差を扱うことがデータサイエンスの基本、実用に生かしている分野が生物統計学です。

沈 力 SHEN Li

専門/理論言語学, 日中対照研究



ことばという記号コードが解読できれば、人間の認知パターンが捉えられます。東アジアにおけるさまざまな言語に挑戦し、東アジア人の認知の世界を覗いてみませんか。

重定 南奈子 SHIGESADA Nanako

専門/理論文化生態学



共同社会における競争と共存のバランス、ひいては、持続可能な社会のあり方について、理論的な分析を加えながら考えていきます。

杉尾 武志 SUGIO Takeshi

専門/認知心理学 (視覚認知)



人間は多くの情報を「見る」ことで得ています。この「見る」という心のはたらきを理解することで、文化がどのように生まれて受け継がれてきたのかを考えていきます。

鋤柄 俊夫 SUKIGARA Toshio

専門/日本考古学, 文化史学



歴史文化都市「京都」を中心にして、全国の都市文化を、発掘調査のデータをもとに研究しています。大量で多彩な歴史文化情報から、失われた過去を甦らせましょう。

浦部 治一郎 URABE Jiichiro

専門/数学, 数理科学



数学はサイエンスの言葉。データサイエンスの言葉です。身近なものに現れる色々なものを数えることから始めて数理科学の世界と一緒に覗いてみませんか。

宿久 洋 YADOHISA Hiroshi

専門/統計科学, データ科学



身近に遍在する様々なデータを分析することで、新たな知識を発見したり、意思決定を行うことができます。データ科学を学び、不確かな時代を生きる力を身につけましょう!

山内 信幸 YAMAUCHI Nobuyuki

専門/英語学, コーパス言語学



ことばについての不思議やこだわりをとことんまで突き詰める視点や態度さえあれば、あなたも立派な「言語学者」の卵です。文化情報学部で決して損はさせません!

矢野 環 YANO Tamaki

専門/文献学, 文化系統学



文化事象は、生物のように、空間的・時間的に伝播して、変化していきます。その歴史の変遷をトレースして過去にさかのぼることで、文献の元の姿も解るのです。

安田 晶子 YASUDA Shoko

専門/認知科学, 音楽心理学



美しい音楽のように、私たちの感性に響く音には、どのような特徴があるのでしょうか。データサイエンスの手法を使って、音と心理の関係について考えてみませんか。

鄭 躍軍 ZHENG Yuejun

専門/社会統計学, 計量社会学



社会の仕組み、人びとのものの考え方や生活様式などについて、個人の直感でなく、様々な形式のデータを用いて科学的に理解するための理論とその応用方法を研究しています。

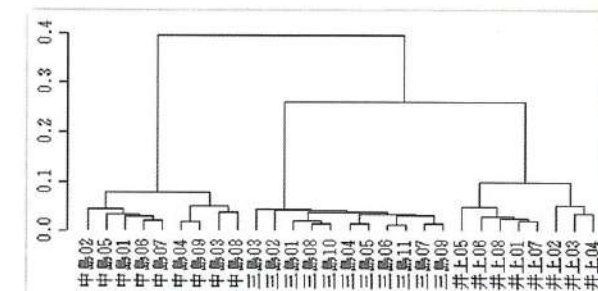
文理融合の 文化情報 新しい学問 学の扉を

私たちと 開いてみ いっしょに ませんか?



文章をデータ分析すると書き手がわかる!?

ふだん私たちが何気なく書いている文章。実は、書き手の特徴が現れているのです。たとえば、読点(、=テン)。これを打つ間隔や、どの文字、どの品詞の後に付けるか、特徴が顕著に現れます。また、これ以外にも文中の助詞の使用、あるいはその助詞のつながりの関係から書き手を識別することができるのです。



読点の前の単語に関するデータを用いた分類図:
作家によって特徴があることがわかる

このような方法は、文学作品の真贋の判定や誰が書いたかわからない作品の作者を調べる研究、最近では携帯メールから書き手を推測する、といった研究などに幅広く応用されています。

「文は人なり」といわれますが、自分の書いた文章もデータ化、分析してみれば、文章に現れた「あなたらしさ」を発見できるかもしれません。



作家によって助詞の使用率がちがうことを示す分類マップ



人を感動させる音楽のヒミツとは?

音楽を聴いて感動したことのある人は大勢いるでしょう。その感動は何によってもたらされるのでしょうか。心を打たれるような歌詞、つい耳を傾けてしまうような良いメロディーなど、いろいろと要因は考えられます。

音楽の音量と身体反応を測定する実験をすると、音量と感動するときにかかる「鳥肌が立つ」「背筋がぞくぞくする」といった身体反応とが深く関わっていることがわかってきました。

このようにデータから分析すると、他にも人を感動させる音楽のヒミツが解き明かされるかもしれません。



効果的なグラフィック表現とは?

私たちの身の周りには、案内板、ポスター、チラシ、時刻表、マンガ、横断歩道の縞模様、Webページ、...などのグラフィック表現があふれています。

これらをよく見るといろいろなものがあることに気がつきます。一例をあげれば、食品のパッケージ。中が見えないもの、中が見えるようにしてあるもの、あるいは、中は見えないが入っているものの写真を載せているもの。さて、どれが効果的なのでしょうか?

グラフィックを見ているときの視線の動きや脳の働きを計測することによって、効果的なグラフィック表現が解明できます。

文化情報学 ワールドに ようこそ!

人文・社会科学系の学問と
自然科学系の学問の融合を図り、
学問を多面的、総合的に捉えるという
新たな研究・教育を行っています。



卒業論文テーマ 2009年3月および2010年3月卒業した学生のテーマから

- 「源氏物語」の紫の上系と玉鬘系の文章表現について
- 構造化文書の重要部分抽出における順位付け法の提案
- 悪の組織から見るスーパー戦隊シリーズの話の構造
- プロサッカーチームとスポンサー企業の関係分析
- サイズ縮小による書籍カバーの印象の変化
- 修羅物と和歌から見る世阿弥の世界
- 世界の国歌の分析研究
- 操作環境に依存しないマウス式ポインティングデバイスの製作・評価
- キャッチコピーにおける、句読点使用法の研究
- 『公卿補任』から見た江戸時代の公家の任官・叙位
- 絵本を読む際の視線運動についての探索的研究

- 口コミ情報を反映した洋服コーディネート推薦システム
- 卓球におけるストラテジー —左利き選手対右利き選手の試合からみるコース分析—
- 表の読解における罫線の効果
- 聴覚障がい者支援のための手書き要約筆記に見られる表現技法
- 動線を考慮した家具配置推薦システムの提案
- 倒産確率推定による銀行の信用リスク比較
- 映画音楽と登場人物の感情との関連性 —久石譲作品にみる音楽的特徴—
- 松と空間の表現から見る等伯画「松林図屏風」研究
- メディア報道の定量評価 —報道が人間に与える影響とは—
- 歌声の変化に対する数値的アプローチ
- 三十六歌仙の分類に見る春信作品の位置づけ

人間の理解、
思考、判断に

どのように
影響するか

グラフィック
表現の技法が

画面上の目の動きを計測する視線計測装置



課題発見・解決能力

文化事象がもつ多様で複雑かつ曖昧な情報から、必要なデータを抽出し、そのデータに基づき事象を理解・分析する。

情報分析能力

データサイエンスとコンピュータを駆使する情報解析を学び主体的に情報を収集、分析、判断、発信する。

柔軟な発想力

自然科学系の普遍的・論理的な思考法と、人文・社会科学系の個別的・人間的な発想法の双方をバランスよく学ぶ。

高い評価を受ける文理融合教育

文化情報学部に対する取り組みは、文部科学省の平成20年度「質の高い大学教育推進プログラム」に採択されるなど、高い評価を受けています。

あらゆる分野・職種で活躍できる人材

文理融合であるため、卒業生の進路は、業種・職種もさまざまです。大学院に進学する学生も多くいるのが特徴といえます。

2010年3月卒業生

主な就職先

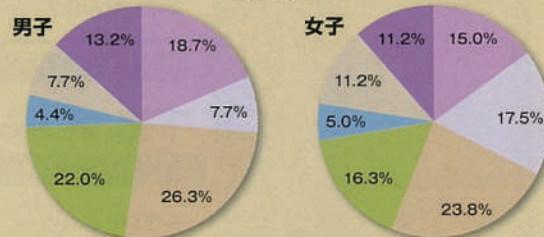
三井住友銀行 京都銀行 野村證券 東京海上日動火災保険
日本生命保険 野村総合研究所 高島屋 JR東日本
ヤマト運輸 伊藤忠商事 東レ 武田薬品工業 竹中工務店
ソニー リコー キッコーマン TOTO 福井テレビジョン放送
九州朝日放送 公務員(山梨県・奈良市・広島市) 教員(京都府・大阪市)

2009年3月卒業生

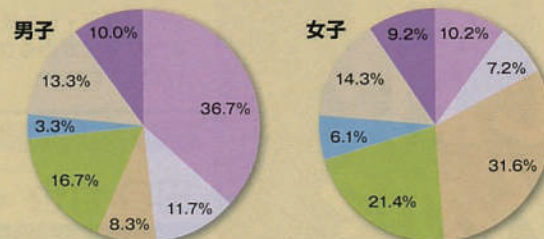
主な就職先

日本銀行 防衛省 財務局 三井住友銀行 京都銀行 野村證券
日本生命保険 野村総合研究所 全日本空輸 JR西日本
伊藤忠商事 花王 大日本印刷 シャープ キヤノン 日立製作所
日本IBM プリヂストン NTT トヨタ自動車 関西電力
村田製作所 公務員(大阪府・八尾市) 教員(奈良県・愛知県)

業種別比率



業種別比率



■ メーカー ■ 流通 ■ 金融 ■ マスコミ・情報通信
■ 教育・学習支援 ■ サービス ■ 公共・その他

取得できる資格

● 教育職員免許

中学校教諭1種(数学)
高等学校教諭1種(数学) 高等学校教諭1種(情報)
中学校教諭1種(社会)*1
高等学校教諭1種(地理・歴史)*1 高等学校教諭1種(公民)*1
小学校教諭1種*2

● 博物館学芸員 ● 図書館司書 ● 学校図書館司書教諭

● 社会調査士

*1 は2010年度入学生からとなります。*2 は神戸親和女子大学通信教育部(男女共学)との連携によります。



文化情報学部のカリキュラム

		1年次		2年次		3年次		4年次
		第1semester	第2semester	第3semester	第4semester	第5semester	第6semester	第7・第8semester
必修科目 文と理の枠を超えた 問題発見解決型教育		文化情報学入門	ジョイント・ リサーチ演習1 コロキウム	ジョイント・ リサーチ演習3	ジョイント・ リサーチ演習2	ジョイント・ リサーチI	ジョイント・ リサーチII アドバンス・ コロキウム	卒業研究I 卒業研究II
文化クラスター科目	文化科目	日本文化史 文化計量学入門 現代文化概論	歴史文化情報入門 文献学入門 ジャパノロジー概論	歴史文化情報概説 文献講読 人間と文化	文献解析 伝統音楽論 美術史学 比較文化論	歴史文化情報論 古典文化論 文化記号論 音楽解析	文化解析	
	言語科目	ことばの科学 ことばと文化	世界の諸言語 ことばと社会	言語類型論 言語研究の方法1 言語とコーパス	言語研究の方法2 言語コミュニケーション論	自然言語の生成モデル ことばと認知 言語行動論	言語と脳科学	
	人間行動科目	文化と認知 身体論	認知科学入門 人間と感性	感覚・知覚論 身体メディア論	認知科学の方法 認知科学実習 表現文化論	認知システム論	身体認知論	
	人間社会科目	人間と社会	社会調査入門	社会調査法	メディア文化論 社会調査演習	組織と文化 人類生態と社会現象	行動計量学	
データサイエンス科目	データ分析科目	データサイエンス入門 データサイエンス 入門演習	データサイエンス基礎 データサイエンス演習	定量的データ分析 定量的データ 分析演習	定性的データ分析 定性的データ 分析演習	データマイニング 心理データ解析 時系列解析	テキストマイニング 空間データ解析 意思決定の数理	
	情報・ コンピュータ科目	インターネット技術 情報倫理 知的財産権 プログラミングI	コンピュータの仕組み プログラミングII	人間と情報 情報基礎論 e-ラーニング	翻訳解析 情報アクセス技術 社会とコンピュータ	ヒューマンコンピュータ インタラクション データベースシステム 数値計算	文化情報学実験・ 演習A 文化情報学実験・ 演習B	
	基礎数理科目	数学入門 論理と数理	数学基礎I 離散数学	数学基礎II 確率・統計	現象と数理I 数理統計I	現象と数理II 数理統計II	数理モデル	
トピックス科目		トピックス	1年次から履修し、知的好奇心や学問的興味を喚起					

特長
1

多くの科目からやりたいことが見つかる 7つの科目クラスター群

「文化情報学」は、人間の営みすべてを「文化」ととらえますので、関心をもったものが、研究対象になります。当然、扱う範囲は幅広くなりますが、その個々人の興味にそれぞれ対応ができるよう科目を設置しています。上の表にあるように選択科目は、7つのクラスター科目群に大別されます。そのうち4つ（文化クラスター科目）は様々な文化の領域について専門的な知識を学ぶための科目群、他の3つ（データサイエンス科目）は文化を科学的方法で研究するための技術と知識を学ぶための科目群です。「文・理が交差する」学部ですので、1つのクラスターに偏ることなくバランスよく学ぶことが将来の財産となることでしょう。

特長
2

共同研究で切磋琢磨する ジョイント・リサーチ

「ジョイント・リサーチ」と名のつく一連の科目では、参考文献の探索、文献の読み方、データの収集・分析方法、レポート作成方法など学問探究の基礎を学びながら、グループ単位での共同研究を行います。あらかじめ答えがあるという保証のない問題に対し、自分の創意工夫で取り組む能力は、現代の知識人の必須の能力です。自分と違う考え・視点をもった友人と課題に取り組むことで、視野を広げてゆくこともこの授業の大きな目的です。

特長
3

先輩-後輩間で刺激しあう コロキウム

4年生は自身の研究成果を発表、1・3年生はその発表を聴くことで「卒業研究」の進め方のイメージをつかんでゆきます。学年が異なる学生が同じ場で学ぶことは、互いに大きな刺激となります。単に学問だけにとどまらず、人間的な成長の場となっています。

特長
4

各界で活躍する学外講師から触発される トピックス

文化といっても、大学入学前までに接することができるものは限られていて、知らないことがたくさんあるはず。たとえば、「華道」「茶道」等の伝統文化。これらを知ることで新たな関心が喚起されるかもしれませんし、国際化時代において、自国・日本の文化を知ることが必須といえます。文化情報学部では、1年生からの導入科目として「トピックス」を設置しています。池坊由紀氏（華道家元池坊次期家元）、千宗屋氏（武者小路千家官休庵家元後嗣）、山口富蔵氏（京菓子司末富社長）、秦新二氏（シーボルト財団理事・作家）など各界

